

謹んで新年のご挨拶を申し上げます

2021 年のお正月を迎えました。会員・会友の皆様には健やかな新年をお迎えのことと思います。新年にあたり一言ご挨拶を申し上げます。

コロナで明け、コロナに振り回された 2020 年でした。ワクチンの実用化というニュースの一方、この厄介なウイルスが変異しさらに感染力を強めながら蔓延し始めているというニュースもあり、落ち着かない年の瀬・新年となりました。

昨年は、新型コロナウイルス感染症により、秋はじめまでの協会の行事はほとんど中止となり、9 月になって手探りで始めた講座・研究会・勉強会なども、対面を避けリモート回線を用いた形式となりました。もちろん協会の各種委員会や運営委員会、理事会などもすべてリモートです。これらの実施には、担当していただいた委員会や事務局には、全く新しい手段、運営方法や仕組みづくりに大いに貢献していただきました。記してお礼申し上げます。また、これらにご参加くださった会員諸氏にも感謝申し上げます。

リモート回線による行事は、場所の移動を伴わず、方式によっては自分に都合の良い時に参加できるなど、多くのメリットもあり、新しい生活様式として、今後は定着する可能性を大いに秘めているものと思います。当協会の行事で言えば、他学協会に先駆けて実施したリモート見学会は実りのあるものだったと思います。既に大人数で、病院や福祉施設を訪問し見学させていただくという旧来の見学会そのものが限界に達していたことも併せてみると、これからの主流になるのではないのでしょうか。現場の雰囲気を感じながら、配布資料やモニターを通して丁寧な説明があり、さらに設計者や運営管理者の方からその場で説明を聞けるなど、リモート見学会の特性を最大限に活かしたものだだと思います。難点は、皆さんに見えていただける動画にするための編集作業が大きな負担であること、技術的な問題から音声や画像が乱れることがあったことなどが指摘されていますが、これらはいずれ解決されることだと楽観視しています。他の学協会からも注目された行事でした。講座や研究会も新しい方向を探りながら、盛況のうちに開催できました。

さて、私自身もこれまでの 1 時間の会議のために往復 3 時間をかけて移動するなどという煩わしさを認識し、ある意味この新しいスタイルを歓迎するものでありました。リモート飲み会なども開催され、在宅での参加はそれなりに満足するものであったと記憶しています。しかし、こうしたスタイルが本当にこれまで方法を超えているのか、いささかの疑問がわいてきたことも事実です。フェイス・トゥ・フェイス、顔を見て息を感じて、そのちょっとした動きに反応する、というコミュニケーションの大事さは、モニター越しにできるのだろうか、という疑念です。いつでもどこでも参加できる講座は確かに画期的なものであり、多くの会員に参加していただきましたが、皆さんの満足度はどうだったのか、正しく検証したいと思います。新しい様式で得たものは何か、そして失ったものは何か、も再確認したいと思います。

昨年12月17日に、臨時のインフォメーションを発行しました。本年の大まかな事業スケジュールをこれまでよりも少し早めにお知らせし、ご参加の準備を整えていただくという趣旨です。今年はこれまでよりも頻回に研究会を開催します。また、建築講座は例年通り7月に開催するだけでなく、ここ数年休止していた開設者向けの建築講座も実施する予定です。これらはいずれもリモート開催を想定しています。遠方からも参加しやすいという利点がありますが、リモートで欠ける部分があるかもしれません。インフォメーションをご覧になり、それぞれの事業について、改善点やご注文があれば、どしどしご意見ください。新しい様式による事業を新しい方式で展開してまいりたいと思います。

コロナウイルスの感染拡大に伴って、私たちの生活は大きく変わりました。そして、しばらくはさらなる変化が求められるようです。一方、このコロナ騒ぎとは別に、医療・福祉施設のあるべき姿に関する本質的な議論は、さらに続け改革していかなくてはなりません。コロナに振り回されることなく、JIHaというプラットフォームを活かし、腰を落ち着けて会員諸氏との議論を深めたいと思います。また、多くの課題を建築関係者だけの議論ではなく、医療福祉の方々はもちろん、各方面との議論が必要だと感じています。それら多くの学協会と連携し、コミュニケーションをよくすると同時に、当協会の存在と活動を広く発信すべく努力してまいりたいと思います。

末筆ですが、会員皆様のなご一層のご活躍を祈念します。

2021年 元旦

一般社団法人 日本医療福祉建築協会
会長 中山 茂樹

勉強会「医療の情報化と病院建築」 開催案内【再掲】

来年 1 月の月例行事は、帝京大学医療情報システム研究センターの澤智博先生を迎えて「医療の情報化と病院建築」というテーマで勉強会を行います。ひとくちに医療の情報化と言っても、電子カルテからダビンチ、あるいは AI による診断など、その範囲は多岐にわたるため、岡本和彦氏（東洋大学）とともに情報化の内容を整理した上で、現在病院建築に起こっている変化と将来の展望をさぐります。参加ご希望の方は、下記の申し込み方法の通りお申し込み下さい。

記

- 日 時 2021年1月28日（木）15:00-16:30
- 配信方法 Web 配信 (Zoom ウェビナーによるライブ配信) ※見逃し配信はありません
- 受付締切 2021年1月21日（木）15時迄
- 定 員 なし
- 参加資格 どなたでもご参加いただけます
- 参加費用 JIHa 会員・会友：3,300円（税込）
上記以外の方：4,400円（税込）

（公社）日本医業経営コンサルタント協会「医業経営コンサルタント」継続研修：1.5時間（予定）
建築CPD（継続能力/職能開発）情報提供制度認定プログラム（予定）

※申込方法

- 1) 申込方法：原則としてE-mailに限ります。
- 2) 記入事項：件名「勉強会「医療の情報化と病院建築」参加申込み」
①参加者名、②勤務先・部署、③電話番号、④参加者全員分の E-mail アドレス、⑤〒・住所（返信先）を記載のこと。
- 3) 申込人数：参加人数の上限はありません。
1 申し込みで複数人での聴講は禁止とさせていただきます。1 視聴につき必ず 1 人のお申し込みをお願いします。なお、同一メールアドレスで複数人のお申し込みは出来ません。
- 4) 申込の確認：お申し込みいただいたものについて、3 営業日以内にメールで返信致します。返信のない場合は E-mail 等にてお問い合わせ下さい。

日本医療福祉建築協会事務局 E-mail : office@jiha.jp

保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2020

JIHa Data File 2020

ご案内

1996年に発刊された「保健・医療・福祉施設建築情報シート集」も、今年で25年目を迎えます。

本冊子の目的は「会員の手がけられた施設の情報をフォーマットに従って収集し、あえて評価を加えずスピーディーにまとめ、そのまま公表する」というもので、情報委員会初代委員会（今井正次委員長）の企画した編集方針が踏襲されています。評価の定まった提案だけではなく、さまざまな制約下で生み出された創意工夫や新しいコンセプトが込められた施設の一次情報が、年次速報のように掲載されています。本年は86事例が掲載されています。

「JIHa Data File」は、協会の発行物に関する情報のほか、医療福祉関連雑誌や一般の建築誌の目次データを収録したものです。「情報シート集」には付録としてお付けしておりますが、より多くの方々にご活用頂くため、単体でもお頒しております。年々データ量が豊富になっておりますので、ぜひご活用下さい。

JIHa 情報委員会 委員長 宇田 淳

記

【保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2020】

- **掲載施設**：2017年4月～2020年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 86件
病院 60、診療所 5、介護老人保健施設 3、医療系施設その他 1、特別養護老人ホーム 8、高齢者住宅 1、心身障害者施設 1、福祉系施設その他 6、その他 1
- **掲載情報**：
 - 1) フェイスシート（施設概要・建築概要・設備概要・運営指標・部門別面積・特徴）
 - 2) 全階平面図＋写真
- **提供媒体**：A4版印刷物（395ページ）＋フェイスシートデータ（付録 JIHa Data File 2020：本年より Web からのダウンロード形式）
- **発行日**：2021年1月25日（予定）
- **頒価〔1冊/送料含〕**：JIHa 会員・会友 9,900円（本体 9,000円＋税）
一般 19,800円（本体 18,000円＋税）

※ 申し込み方法

E-mail またはホームページからお申し込みください。

なお、掲載データ提供者のうち、A 会員には1社に1部ご贈呈します。

日本医療福祉建築協会事務局 FAX：03-3453-7573 E-mail：office@jiha.jp

寄贈書籍紹介

協会へ寄贈された書籍をご紹介します。

◇ 『医療白書 2020 年度版 ポストコロナ時代の医療再構築 -国難から見えた次世代社会への展望-』

内 容：新型コロナ危機から見えた日本の課題を徹底検証し、感染症の専門家、病院団体のトップ、気鋭の社会学者による特別座談会をはじめ、第一線で活躍する各界有識者からの緊急提言を通して、医療再構築・社会変革への道筋を示す 1 冊となっております。<http://www.jmpshop.jp/products/detail/2108>

監修者：寺崎 仁（一般社団法人日本医療・病院管理学会理事長）

発 行：日本医療企画 <http://www.jmp.co.jp/>

発売日：2020 年 11 月 12 日

頁 数：B5 判 192 頁